

今年も  
やってきた!

マガモ親子の救出大作戦!!

昨年、突如当院の中庭に現れたマガモ親子。今年も現れました。中庭から親子を救出すべく、今年も病院職員段ボール隊「コード・カモ」(昨年日本テレビ「嗚呼!!みんなの動物園」にて命名)による救出大作戦を決行。無事に親子で川までたどり着きました。



YouTubeでも動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=qwDEsADVp3U>



YouTube

公開講座「いきいき健康教室」動画配信中

リンクまたは二次元コード読み取りで  
ご覧いただけます。

[https://www.youtube.com/playlist?list=PLPrr2\\_-Zvoj2ZZaPYK1RTEWfrrhg-AD4Ya](https://www.youtube.com/playlist?list=PLPrr2_-Zvoj2ZZaPYK1RTEWfrrhg-AD4Ya)



<https://mitsubishi-hp.jp>

京都府がん診療推進病院

三菱京都病院

MITSUBISHI KYOTO HOSPITAL

救急告示病院 人間ドック・健診施設機能評価認定施設  
日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省指定臨床研修病院

〒615-8087 京都市西京区桂御所町1番地  
TEL 075-381-2111 FAX 075-392-7952

予約専用ダイヤル **075-381-7811**

セカンドオピニオンをご希望の方も予約専用ダイヤルにお電話ください。

がん相談窓口(患者支援センター)【(月~金)10:00~16:00】  
TEL:075-381-2111 FAX:075-392-7952

ACCESS



阪急電車

■京都市営バス「桂駅」下車北へ徒歩15分、タクシーで約5分

お車の方

■京都方面からは西大橋から信号4つ目左折50m左折  
■亀岡方面からは阪急のガードを越え、次の信号右折50m左折

京都市営バス

■73系統(京都駅~洛西バスターミナル)上桂前田町下車徒歩3分  
■70系統(太秦天神川駅前~JR桂川駅)上桂東ノ口下車徒歩5分  
■69系統(みぶ~桂駅東口)上桂西居町下車徒歩10分

京阪京都交通バス

■27・21系統(桂坂中央~京都駅前)上桂前田町下車徒歩3分  
亀岡・園部方面から27・21系統への乗り継ぎは、1・2系統国道  
中山(下車)乗り換え

無料送迎バス

■阪急桂駅西口より約20分間隔で運行中  
※開院日以外は運休しています。

【開院日】

時間	阪急桂駅西口発	三菱京都病院発
8時	00 20 40	13 33 53
9時	00 20 40	13 33 53
10時	00 20 40	13 33 53
11時	00 20 40	13 33
12時	50	43
13時	10 30 50	03 23 43
14時	10 30 50	03 23 43
15時	10 30 50	03 23 43
16時		03 23 43



※予告なく変更・中止する場合がございます。  
※道路事情・その他諸事情により乗車場所が移動する場合がございます。  
※定員オーバー、交通事情により遅れる場合があります。ご了承ください。  
※開院日以外は運休しています。

himawari

三菱京都病院 2023 summer Vol. 73

CONTENTS

新任医師のご紹介

新人教育  
-これからを担う人材たち-

シリーズ 第1回  
骨粗しょう症のおはなし  
「検査」

理学療法士が紹介!健康ストレッチ 第18回  
目指せ!筋トレ女子『下肢編』

特集 ひまわり編集部が聞く!

「三菱の心臓チーム医療」

院長補佐 兼 心臓内科主任部長 横松 孝史 × 心臓内科部長 加藤 雅史 × 心臓血管外科部長 坪田 秀樹





# 「三菱の心臓チーム医療」

4月より心臓内科主任部長に横松先生、心臓内科部長に加藤先生、心臓血管外科部長に坪田先生が就任されました。新たな心臓チームでの連携した治療について編集部がきいてみました！

## 心臓疾患の治療で大切なことは何ですか？

**横松Dr:**心臓の疾患というのは、慢性疾患ですので、入院して治療して終了というわけではなく、その後再発や悪化をしないように長い目で対応していかないといけないということがポイントです。  
まず急性期治療として手術やカテーテルといった治療をしっかり受けていただき、その後も定期的な治療となりますので、急性期から慢性期を見据えた治療を考えないといけないと思います。病気を治すだけではなく、生活習慣を改善することも大切です。その為には、心臓内科・外科の医師だけでなく、チーム医療として多職種で連携し、一番良い治療やサポートを提供して再発予防につなげることが大切だと考えています。

## 心臓内科的にはどんな治療があるのですか？

**加藤Dr:**大きく2つに分かれます。カテーテルを使用した侵襲的な治療、もう一つは薬の治療です。カテーテルの治療といえば、心臓のせまい血管を広げてステントを入れる治療がありますが、最近はいかに治療が必要

な患者さんを選定するか、本当に必要な患者さんを見極めることが大切です。  
心臓以外では足の血管の治療です。足の血管が狭くなり壊疽していく方などに対してステントを入れて血管を広げるといった治療が増えてきています。不整脈の治療が増えてきているのは、カテーテルアブレーションです。電気回路の異常を焼き切るという治療です。当院でも専門医のもと、とても増えてきている治療です。また、大動脈狭窄に対するTAVI(経カテーテル的大動脈弁留置術)治療、大動脈瘤に対するステントグラフト治療などは、心臓血管外科とも協力しておこないます。最近のご高齢の患者さんが入院のままお看取りとなるケースも増えてきています。当院では早い段階から心不全の緩和治療をおこなっています。緩和治療と言えば、がんの終末期治療を思われるかもしれませんが、循環器の高齢心不全末期の方もけこう



しんどい方も多くいらっしゃいます。そのような苦痛をいかに取り除いてあげられるかという治療を当院でもチーム医療として取り組んでいます。心臓の緩和治療は、他の治療をおこなわないわけではなく、従来の心不全の治療を継続しながら苦痛を取り除いていくという感じです。

## 心臓血管外科的にはどんな治療があるのですか？

**坪田Dr:**外科ですので、手術による治療をおこなっています。冠動脈、弁膜症、大動脈の手術がメインになってきます。そのほかにおなかの動脈や足の血管の手術もおこないます。  
心臓の手術は以前よりは安全になってきましたが、それでもリスクはゼロではありません。いかにリスクを下げるかが大切だとかんがえています。  
心臓血管外科においてもより侵襲の少ない治療へという流れがあります。心臓を止めずにおこなうオフポンプバイパス手術は以前よりおこなっています。また、弁膜症も胸骨正中切開しない右開胸での手術(MICS)も今後導入していこうとおもいます。大動脈の治療についても内科と協力して、より低侵襲なステントグラフトによる治療もおこなっています。



## どのように連携は取られるのですか？

**坪田Dr:**そうですね。まずは、病棟が同じであることです。すぐにいつでも相談できますし、情報を共有することができます。また、毎週カンファレンスをおこない患者さんについて情報共有や治療についての検討もおこないます。

**横松Dr:**早めに手術を考えている患者さんについて外科に相談や情報共有ができますし、手術後の患者さんについて追加の治療の相談も内科と気軽にできる環境です。

**加藤Dr:**TAVIのカンファレンスもおこなっていますが、医師だけではなく看護師・理学療法士・放射線技師など多職種で治療について検討・相談をおこなっています。

**横松Dr:**内科・外科どちらの治療が良いということではなく、選択肢があるということが重要です。どちらの治療も可能であるということによって、本当にその患者さんにとって一番良い治療は何なのかを議論ができます。当院では内科・外科とそれを支えてくれているスタッフが良好に連携しているからこそ、治療の選択肢があり最善を選ぶことができるのだと思います。



院長補佐 兼 心臓内科主任部長  
**横松 孝史**

当院の心臓治療は地域の方々や先生方にも認知頂いていることが有難いことで、そこは裏切らないようにしていきたいと思っています。心血管の治療のほとんどが可能な体制を整えて維持していき、他職種でのチームで患者さん一人ひとりの状況に応じた治療をサポートしていきたいと考えています。



心臓内科部長  
**加藤 雅史**

ご高齢で終末期を迎える方が増えてきていますので、循環器緩和治療を充実させていきたいと思っています。緩和治療をおこなう立場の人間ほど急性期治療をしっかりおこなわないといけません。その両立に力をいれていきたいと思っています。



心臓血管外科部長  
**坪田 秀樹**

最先端の医療を取り入れていくのは当然ですが、確実に治療をするということを心がけていきたいと思えます。

# 新任医師のご紹介

4月より10名の医師が新しく着任いたしました。どうぞ宜しくお願いいたします。



心臓血管外科 部長  
**坪田 秀樹**  
(つばた ひでき)

**専門・得意分野**  
成人心臓血管外科全般

**資格**  
心臓血管外科専門医認定機構 心臓血管外科専門医、修練指導者、  
日本外科学会 外科認定医 外科専門医、  
日本循環器学会 循環器専門医、  
日本脈管学会 脈管専門医、  
米国STS国際会員、医学博士(京都大学)、  
京都大学医学部臨床教授

令和5年4月付けで着任しました坪田秀樹と申します。三菱京都病院、土谷総合病院(広島市)で心臓外科の初期のトレーニングを積み、京都大学大学院で学位を取得した後にカナダのトロントに4年間留学しました。帰国後は小倉記念病院、神戸市立医療センター中央市民病院で多くの心臓血管手術を執刀してきました。このたび20年ぶりに当院に帰ってきました。当院は以前から心臓内科と心臓外科の連携が非常に密であり、『ハートチーム』という概念を先取りした病院でした。この『ハートチーム』の力で地域の循環器疾患の治療に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしく申し上げます。



消化器内科 医長  
**木村 勇斗**  
(きむら ゆうと)

**専門・得意分野**  
消化器内科

**資格**  
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医、  
日本消化器病学会 消化器病専門医、  
日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医、  
医学博士

平成16年に京都大学を卒業。その後大学病院や市中病院での診療、大学院での研究に携わってまいりました。消化器疾患を中心により良い医療に貢献できるようがんばります。



産婦人科 医長  
**古武 陽子**  
(ふるたけ ようこ)

**専門・得意分野**  
婦人科腫瘍、婦人科、産科一般

**資格**  
日本産婦人科学会 産婦人科専門医、  
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、  
日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医

平成18年に京都大学を卒業。天理よろづ相談所病院で勤務後、岩手医科大学・京都大学で婦人科腫瘍を中心に診療・研究・教育に従事してまいりました。患者さん一人ひとり寄り添いながら、質の高い医療を提供できるよう精一杯努めます。



皮膚科  
**北口 紘子**  
(きたぐち ひろこ)

**専門・得意分野**  
皮膚科一般

**資格**  
日本皮膚科学会 皮膚科専門医

4月より三菱京都病院で勤務しています。丁寧な診療を心がけ、より良い医療を提供できるよう精進いたします。



整形外科 医師  
**中島 隆三**  
(なかじま りゅうぞう)

**専門・得意分野**  
整形外科

平成25年に京都大学を卒業後、倉敷中央病院、島田市立総合医療センターに勤務してまいりました。患者さんとの信頼関係を大切に、地域に貢献できるよう努めてまいります。



産婦人科 医師  
**久保 のぞみ**  
(くぼ のぞみ)

**専門・得意分野**  
婦人科・産科一般

**資格**  
日本産婦人科学会 産婦人科専門医、  
母体保護法指定医

平成29年に京都大学卒業後、京大病院で初期研修、および産婦人科医としての後期研修もおこないました。その後、豊岡病院、北野病院で勤務し、このたび三菱京都病院に赴任いたしました。地域の皆さまによりそって、より良い医療を提供できるよう精進いたします。



心臓内科 医師  
**中 美咲**  
(なか みさき)

**専門・得意分野**  
循環器疾患一般

平成31年に和歌山県立医科大学を卒業。日本赤十字社和歌山医療センターで初期研修後、京都大学循環器内科に入局し、勤務してまいりました。精一杯頑張っていきたいと思っております。



歯科医師  
**大谷 龍**  
(おおたに りゅう)

**専門・得意分野**  
歯科・口腔外科

令和4年に朝日大学卒業後、朝日大学PDI岐阜歯科診療所にて臨床研修を修了しました。一般歯科に従事した経験を活かし、一人ひとりの患者さんに寄り添った医療を口腔外科以外のさまざまな観点からも提供していきたいと考えています。その為に日々研鑽を積んでまいります。



小児科 医師  
**吉岡 由布**  
(よしおか ゆう)

**専門・得意分野**  
小児科一般

洛和会音羽病院で2年間の初期研修、京大病院で1年間の小児研修を経て4月より三菱京都病院に着任いたしました。子ども達とご家族に安心した医療を提供できるよう励みます。



麻酔科 歯科医師  
**西村 茉里**  
(にしむら まり)

昨年より歯科麻酔を修学し、本年度より1年間、医科麻酔の研修にまいりました。この貴重な期間に多くのことを学べるよう日々精進してまいりたいと思います。

# 新人教育

— これからを担う人財たち —

今年も新入職員を対象にさまざまな実技の集合教育を実施しました。採血などの日常的な手技や救命救急講習のほか、安全の確認事項など、具体的な先輩の指導のもと真剣に取り組んでいます。新入職員たちが病院の将来を担うスタッフに育ってくれることを期待しています。



ルートの固定うまくできるかなあ



おむつの交換練習



先輩から直接指導してもらいます



採血練習しっかりやるぞ!

シリーズ 第1回

## 骨粗しょう症のおはなし

今回は「検査」についておはなしします。

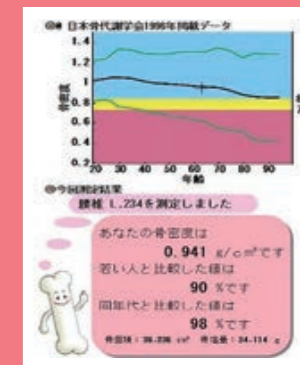
日本人の、10人に一人は骨粗しょう症にかかっているといわれています。そんな身近な病気の骨粗しょう症について紹介していきます。

### 骨塩定量検査「女性は40歳、男性は50歳をすぎたら検査しましょう」

骨を構成しているカルシウムなどのミネラル成分の量を測定し、骨の強度を調べる検査です。主に骨粗しょう症やホルモンのバランス異常、先天性の代謝性骨疾患の診断に役立ちます。当院の装置はDXA(デキサ)法と呼ばれる2種類のエネルギーX線吸収法を用いて、主に腰椎と股関節で測定しています。

#### 【特徴】

- ①極めて少ないX線を利用しているので安心
- ②着衣のまま仰向けで検査台に横になるだけなので、痛みもなく簡単
- ③とてもスピーディ(測定する部位により異なります)
- ④検査データは保存されるため、定期的な検査で、正確な診断可能



報告書一部抜粋

### 採血検査

当院では、骨代謝に関する成分(主にtotalP1NPとTRACP-5b)の検査をしています。骨代謝マーカーの測定によって、閉経による急激な変化の確認や治療薬を選ぶときの基準にしたり、治療効果の判定ができます。

第18回

理学療法士が紹介!

## 健康ストレッチ



自宅で簡単にできるストレッチ・筋トレを理学療法士がご紹介するコーナーです。

理学療法士 平山 善康(ひらやま よしやす)

「目指せ! 筋トレ女子」シリーズ!

今回は『下肢編』をご紹介します!

下肢は大きな筋肉がたくさんあり、筋トレによる恩恵をより得られます。基礎代謝の向上にも繋がります。

### ●ヒップアップ

おしりの筋肉のトレーニングでおしりから脚にかけての美脚の効果があります。



- ①おしりに意識をして脚をひらき、膝が90°になるようゆっくりと体をおろす。
- ②両足15回繰り返す。

### ●ワイドスクワット

太ももの内側の筋肉を引き締める効果があります。



- ①脚を肩幅より広く開き、ゆっくりと体をおろす。
- ②15回繰り返す。

ポイントアドバイス  
「筋トレ」の頻度は?

週に2、3回程度

「強度」は?

連続して15回が可能な強度が目安

10回までしかできない  
・・・強度が強すぎる  
15回が余裕  
・・・強度が弱すぎる